

地域を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供

志木市立宗岡第二中学校

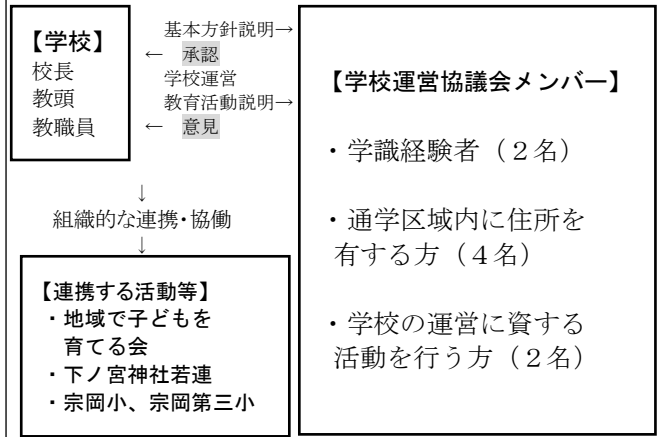
【活動の目的】

学校と保護者・地域住民等が信頼関係を深め、一体となって児童・生徒の健全育成や教員が児童・生徒と向き合う時間を創出し、家庭・地域の教育力の活性化を図るために、学校運営の改善を行うことをねらいとしている。

【本年度活動の経過】

- 8月27日 第1回協議会
会長、副会長瀬出・R2 運営方針について
コロナ禍での取組説明・校内視察
- 10月24日 環境整備活動
- 2月10日 第2回協議会
学校評価結果報告・R2 学校経営を振り返り
R3 学校経営方針

【組織の概要】



【これまでの活動の特徴・工夫】

- 「地域を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供」をスローガンに学校運営協議会を中心に、家庭や地域の様々な組織、団体と組織的・継続的な連携・協働体制づくりに取り組んできました。
- 中学校区で育てたい児童・生徒像を一貫するため、生徒指導担当教諭が隔週で学区内小学校に訪問するなど小中連携を推進しています。また、小中合同授業研修会、英語教育連携に伴う小中合同研究発表会を実施してきました。
- ◇地域で子どもを育てる会と連携して「ふれあい祭り」を開催してきました。地域の方を招待し、合奏やダンスなどを発表しました。
- ◇学力向上の為、学校運営協議会委員からの意見を踏まえて、PTAと連携し、本校を会場とした「英検」「漢検」「数検」を実施しています。学習意欲を高める機会となっています。
- ◇下ノ宮神社祭礼等の地域行事への中学生の積極的な参加が進んでいます。



PTAと生徒が一体となり植栽 R2 環境整備活動



地域と共に伝統をつなぐ！ R1 下ノ宮神社祭礼参加

【成果と今後の展望】

これまで、学校運営協議会の委員を核として、生徒が地域行事に参加することができました。このことにより、地域との連携を推進し、子どもたちの地域への関心が高まりました。

本年度はこれまでの活動をさらに発展させる1年と考えていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により活動の自粛を余儀なくされました。来年度は、withコロナ禍でも、ご意見をいただきながら、地域と共に歩み、さらに地域に根差した、特色ある学校創りを進めていきたいと考えています。